

若手ドキュメンタリー写真家 公文健太郎
『BANEPA -ネパール 邂逅の街-』写真展



この度、meriken gallery & cafe（メリケン画廊）にて、若手ドキュメンタリー作家 公文健太郎の『BANEPA -ネパール 邂逅の街-』写真展を開催。同氏の写真展は2007年11月『大地の花』に続き2度目。今回は、ネパールの首都カトマンズから東に30キロ。人も、野菜も、家畜も集まっては散っていく街、バネパ。埃が舞い、活気ある人々が行き交うにぎやかな街の、どこか懐かしくユーモアがある風景を切り取ったモノクロ写真の陰影が映える展示。人々がつくり出す生きた瞬間との出会いを通して、作家が捉えたこの街に広がるつぎはぎ模様の面白さが味わい深い。また、現在、キヤノンギャラリーでは、写真展『ゴマの洋品店』を銀座・札幌・仙台・福岡・梅田の5ヶ所で開催、全国巡回中。

■公文健太郎写真展『BANEPA -ネパール 邂逅の街-』

- ・開催期間： 2011年8月19日(金)～9月28日(水) 12:00～19:30（最終日 17:00 まで）
※月曜休廊、入場無料
 - ・会場： meriken gallery & cafe（メリケン画廊）
〒650-0042 神戸市中央区波止場町6-5 上屋 SO-KO
 - ・公文健太郎 ガラリートーク：8月27日(土) 18:00～19:00／参加費無料(申込不要)
 - ・公文健太郎を囲む会：8月27日(土) 19:00～21:30／参加費 2,000円(要予約)・ドリンク別／定員30名
- ※写真展会期中、各種イベントを開催予定。

※公文健太郎 写真展『ゴマの洋品店 -ネパール・バネパの街から-』 同時開催

- ・開催期間： 2011年8月25日(木)～8月31日(水) 10:00～18:00（最終日 15:00 まで）
- ・会場： キヤノンギャラリー梅田 ※日曜休廊

【プロフィール】 公文健太郎（くもん けんたろう） ・公文健太郎公式サイト <http://www.k-kumon.net>
1981年生まれ。自由学園卒業。1999年に植林活動でネパールを訪れたことがきっかけで、以来10数年、ネパール・カブレ地区の農村チャウコット村に通い写真を撮っている。当時13歳だった少女ゴマとの出会いが、大きな影響を与えることになる。2007年、大地に祈りを捧げ、慎ましく豊かに生きる少女や村の人々を追った最初の写真集『大地の花』を発表。2010年にはバネパという街に嫁いだゴマの暮らしぶりを綴ったフォトエッセイ『ゴマの洋品店』、ゴマとの出会いから導かれめぐりあった、この街を舞台にした、最新作『BANEPA -ネパール 邂逅の街-』を発表。雑誌・書籍・広告の撮影を手掛ける一方で、国内外の被写体をテーマに作品制作中。

■写真展

2004年1月写真展「幸せと幸せの間に」世田谷文化情報センター生活工房

2006年11月写真展「大地の花」みなと町神戸メリケン画廊

2009年7月写真展「グラフィッチ」EMON PHOTO GALLERY（広尾）

2010年11月写真展「BANEPA」72GALLERY（京橋）

2011年1月写真展「BANEPA」EMON PHOTO GALLERY（広尾）

2011年写真展「ゴマの洋品店」全国キャノンギャラリー巡回

■写真集

写真集『大地の花』－ネパール 人々の暮らしと祈り－（東方出版）

写真集『BANEPA』－ネパール 邂逅の町－

写真絵本『だいすきなもの』－ネパール・チャウコット村の子どもたち－（偕成社）

フォトエッセイ『ゴマの洋品店』－ネパール・バネパの街から－（偕成社）

【情報掲載・イベント内容に関するお問い合わせ先】

meriken gallery & cafe（メリケン画廊） 有限会社時代運営 担当：山本

〒650-0042 神戸市中央区波止場町6-5 上屋S0-K0

TEL：078-362-1170 FAX：078-362-2240（火-日 12:00～19:30 /月・休）

メリケン画廊 URL： <http://meriken.jp>